

「野田産業科学研究所」

2027 年度 新コンソーシアム事業 募集要項（公募型）

1. 趣旨

発酵化学分野は微生物学、生化学、分子生物学、食品科学等の幅広い領域と関わりながら発展してきた。一方で、複雑化・多様化する社会課題に対応し、新たな学知や価値を創出するためには、発酵化学分野と異分野との融合による研究の推進が必要と考えられる。

本事業では、発酵化学分野と異分野の研究者による共同研究を支援し、分野横断的な知識や技術の融合を通じて、新たな研究領域の開拓と発酵化学分野におけるイノベーションの創出をめざす。

2. 募集対象

発酵化学分野の研究者 1 名を代表研究者とし、異分野の研究者 1 名（共同研究者）と実施する共同研究を対象とする。

本募集要項における「異分野」とは、発酵化学分野とは異なる専門領域を有する研究分野を指し、当該異分野の知見・技術との連携及び融合により、野田産研が従来助成してきた研究とは異なる新たな研究領域の創出を期待するものである。

研究課題は、新たに開始する研究に限らず、既に進行中の研究も対象とする。

なお、動物を用いた試験を含む研究は対象外とする。ただし、培養細胞を用いた研究、in vitro 実験系等による研究は対象とする。

3. 応募資格

代表研究者及び共同研究者はいずれも日本国内の大学、公的研究機関又はこれに準ずる研究機関に所属する研究者とし、研究計画の推進に責任を持つとともに、研究費の適切な管理及び助成終了後の各種報告を確実に履行できる者とする。

4. 研究費

研究費は 1 研究グループあたり年間 2,600 万円（間接経費含む）とし、研究計画に基づき研究グループ内で配分するものとする。

5. 採択件数

本公募における採択件数は 2 グループとする。

6. 研究期間

2027 年 4 月から 2030 年 3 月まで（3 年間）

7. 対象者の選定

対象者は、コンソーシアム事業評価委員会にて研究内容、研究計画、研究費使途計画その他必要な事項について審査を受け、選定される。

(1) 審査にあたっては、次の事項を総合的に評価する。

- ・ 学術的新規性及び独創性
- ・ 発酵化学分野への貢献可能性
- ・ 研究計画の実現可能性及び将来性
- ・ 異分野連携の必要性和意義及び融合によって達成される成果
- ・ 新たな研究領域創出の可能性及び期待される成果

(2) 異分野連携については、単なる役割分担型の共同研究ではなく、それぞれの専門分野の知識や技術の融合による相乗効果が認められ、新たな研究領域の開拓や研究課題の創出につながることを期待される研究を高く評価する。

8. 研究費の使途に関する留意事項

研究費は、採択された研究課題の遂行に必要な物品の購入その他研究推進に直接必要な経費及び間接経費に充てるものとする。

なお、その支出は、研究の目的及び計画に照らして合理的な範囲内で行うものとする。

9. 募集期間

2026 年 9 月 1 日（火） 午前 9 時から 10 月 30 日（金） 正午まで

10. 応募方法

- (1) 応募はメールにて行うものとし、郵送は受け付けない。応募者は、当財団のホームページから申請書フォームを入手し、必要事項を記入の上、メールにて事務局まで提出すること。
- (2) 申請書類に不備がある場合又は記載要領に則っていない場合は、事務局より修正又は再提出を求めることがある。

11. 選考方法及び採択通知

- (1) 学識経験者で構成する当財団コンソーシアム事業評価委員会において書面及び対面による審査を行い、対象候補者を選定する。その後、2027 年 3 月開催予定の理事会において採択を決定する。
- (2) 対象候補者へは 2027 年 2 月末までに電子メールにて通知する。最終的な採択結果については 2027 年 3 月末までに通知する。

12. 研究費の支給

研究費は、原則として研究者が所属する研究機関の委任会計窓口を通じて支給する。支給手続きは 2027 年 4 月から開始し、同年 6 月に支給する。なお、2 年目以降についても、原則として同様のスケジュールにより支給する。

13. 研究成果及び研究計画の報告

- (1) 各研究者は、毎年 12 月末までに次年度の研究計画書を提出するものとする。提出された研究計画書は当財団コンソーシアム事業評価委員会において内容の確認を行う。また、毎年 3 月に、当年度の研究進捗報告書及び研究費使途報告書を所定の書式により作成し、提出するものとする。
- (2) 提出された研究計画書及び研究進捗報告書は、当財団の事業運営及び情報公開のために利用し、理事会資料、内閣府への届出書類その他関連資料に掲載することがある。
- (3) 各研究者は、毎年 6 月頃に東京都内で開催予定の当財団主催の「コンソーシアム事業評価委員会」に出席し、研究成果及び研究進捗について報告するものとする。なお、当該委員会への出席に要する旅費は当財団の規程に基づき別途支給する。
- (4) 研究成果を原著論文、総説、技術報告その他の形で公表する場合は、当財団から研究費の支給を受けた旨を明記するとともに、別刷又は PDF 等を当財団事務局へ提出するものとする。
- (5) 謝辞の記載例は次のとおりとする。「This work was supported by Noda Institute for Scientific Research」

応募書類提出先（提出専用アドレス）：

E-mail : consortium_2027@nistr.or.jp

※申請書の提出は電子メールのみとします。郵送による提出は受け付けておりませんので、必ず上記の提出専用アドレスへ送付して下さい。

問合せ先：

公益財団法人 野田産業科学研究所 コンソーシアム事業事務局

〒278-0037 千葉県野田市野田 338 キッコーマン中央研究所内

Tel：04-7123-5975；Fax：04-7123-5953

E-mail：grant01@nistr.or.jp

以上